

## 第 94 回宇宙政策委員会における委員からの意見

## (スピードの重要性)

- 多くの施策について、スピードが重要。
- MMX のように科学的成果をいつまでに出すべきというものもある。防災、産業競争力強化、安全保障なども、時間をかけずに進めていかなければならない。

## (小型衛星コンステレーション)

- 小型衛星コンステレーションについて、多くの省庁が積極的に取り組むことは適当。
- 出口戦略を描きつつ、各省庁が良く連携して重複なく全体として効率的かつスピーディに進めることが重要。内閣府を中心に各省がしっかりと連携して取り組むべき。
- また、要素技術開発に留まるのではなく、利用を展開していくための施策も進めるべき。

## (将来輸送システム)

- 非常に安い低コストの輸送機を作っていくことという将来輸送システムの検討は重要。
- 省庁横断的な戦略の下でスピード感をもって進めていくことが重要。
- 欧米の後追いだけにならないよう、官民連携して取り組むべき。

## (利用と開発の循環)

- 利用関係の予算が増えているのは適当。衛星を利用する側からの気づきがフィードバックされそれが次の開発に反映されていくといった循環が回っていくようにしたい。

## (宇宙太陽光)

- 宇宙太陽光発電に関して、文科省、経産省がよく連携して進めてもらいたい。

## (その他)

- 昨年、宇宙予算が大幅に増額したが、これを一時的なものとしてせずにさらに伸ばしてくよう努力して欲しい。